

第2次島田市総合計画策定支援業務 プロポーザル 審査項目及び配点

3. 二次評価（企画提案書やプレゼンテーションにより各審査員が採点）

審査項目	評価項目	評価の視点	評価基準	配点
プレゼンにおける重点説明指示	全体事項	①島田市の地域特性や課題を的確に把握し、国の動向や今後の自治体運営のあり方を踏まえた総合的な提案がなされているか	地域特性の把握	5点満点 (5段階評価)
	連続性	②合併の経緯や第1次総合計画の目指したまちづくりの方向性を踏まえつつ、当市の利点や課題などについて状況分析がなされているか、また上位計画（国・県計画）や市が策定した計画との整合性はあるか	島田市の理解度	5点満点 (5段階評価)
	作業工程	③パブリックコメントや議会対応等の本市の制度を十分に理解した上で、妥当性と実現性を踏まえた作業工程となっているか、市民協働・公民連携の取組の深化化を図るため市民等の意見を的確に吸い上げることが出来るか。	策定手順の確実性 市民・事業者の意見集約	10点満点 (10段階評価)
	企画力 表現力	④業者が示したイメージ案「1章－1 全国・世界へ広がる物流・交流拠点の形成」について、独創的かつ先進的な提案であるとともに、施策の選択と集中を図るなど人口減少、社会構造の変化等を踏まえた的確な手法が示されているか	独自性かつ的確性	10点満点 (10段階評価)
	分析力	⑤市を取り巻く環境、現況や将来性を調査分析する手法は適格か（今後の市の財政見通し、島田市の特徴・強み・弱み、類似団体との比較・分析、社会経済動向等のデータ収集及び島田市への影響等）	分析の精度、多様性	10点満点 (10段階評価)
	進捗管理 の方法	⑥施策評価・成果指標の考え方は的確か、策定後の事業進捗管理について、調査・分析・公開方法まで考慮された提案となっているか	施策評価及び成果指標の考え方及び策定後の進捗管理	10点満点 (10段階評価)
	発信力 理解力	⑦プレゼンテーションにおいて、「提案内容の表現力」「資料簡潔性」「業務意欲」を感じられるか。また、審査員の質問の意図を理解し、島田市の状況を踏まえ、的確に回答できるか	発信力、理解力、業務意欲	5点満点 (5段階評価)

満点 55点×2倍
=110点